

AMAROK 日仏調査結果から探る



日本の中小企業経営者の心と体、働き方

vol.1

中小企業経営者の健康に関する研究は、これまであまり行われてきませんでした。当法人は、AMAROK JAPANと共同プロジェクトを立ち上げ、そうした立場の人の健康への認識を調査。その結果から、日本の中小企業経営者の特徴を見てみましょう。

AMAROK 経営者健康あんしんアクションプロジェクトとは



一般財団法人
あんしん財団



AMAROK
JAPAN

あんしん財団では、AMAROK JAPAN（関西大学社会安全学部教授 亀井克之氏、大妻女子大学人間関係学部教授 尾久裕紀氏）と共同で「AMAROK 経営者健康あんしんアクションプロジェクト」を立ち上げ、リスクマネジメントの観点から中小企業・個人事業所の経営者の健康問題に取り組んでいます。これは、フランスのモンペリエ大学経営学部教授 オリビエ・トレス氏が設立した AMAROK で、2011 年から行っている調査・研究をもとにしたものです。

本プロジェクトでは、経営者が自身の健康状態をどのように認識しているか、健康に関する生活習慣はどのようなものかなど、「起業家精神」「睡眠」「ワークライフバランス」「食事」「ストレス」「運動」の6つのテーマで、平成29年3月から電話によるヒアリング調査を行い、ご協力賜った方々には定期的な情報提供を行って参りました。

AMAROK JAPAN の活動意義

中小企業の経営者が心身の健康を損なうと、その役割を担える人がほかにいないことが多いため、会社経営に大きな影響を及ぼしてしまう可能性があります。しかし、近年の「働き方改革」は、従業員の健康や労働環境が重視される一方で、経営者に関する研究や取組みはあまり進んでいませんでした。

こうした背景から、フランスに本部を置く AMAROK (中小企業経営者健康問題支援機構) は、中小企業経営者や個人事業主の健康に関する調査を開始。この活動に賛同するメンバーによって、日本支部である AMAROK JAPAN が設立されました。AMAROK JAPAN は、日本の中小企業経営者の健康調査を行うことで、経営者の健康に対する社会的関心を高め、リスクの軽減に貢献していきます。

本調査はあんしん財団の会員の方々に
ご協力いただきました

平成29年3月から5回にわたって、延べ391名の会員の方々に、1回約15分の電話によるヒアリング調査を行い、健康への認識や生活習慣などを伺いました。調査開始前はこれほどの方々にご協力いただけるとは思っていませんでした。統計的にも大変貴重なデータとなります。

今回の調査結果をもとに、中小企業経営者の健康に寄与できる取組みを行うとともに、ご協力いただいた皆さまに厚く御礼を申し上げます。



亀井克之氏

関西大学社会安全学部教授、
日本リスクマネジメント学会副
理事長・事務局長などを兼務。

尾久裕紀氏

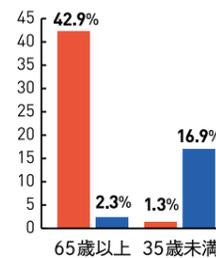
大妻女子大学人間関係学部
教授、企業の産業医、精神科
コンサルタントなどを兼務。

延べ391名のアンケートで見えてきた 日本の中小企業経営者の特徴

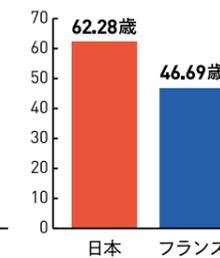
健康への認識や仕事に取り組む姿勢、普段の生活や人生観などの聞き取りを行った今回の調査。今号では、基本データとなる年齢や性別などの「属性」を紹介します。

■ 日本 ■ フランス

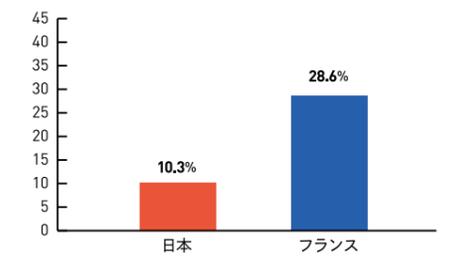
● 年齢ごとの割合



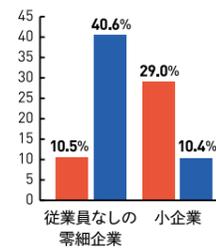
● 平均年齢



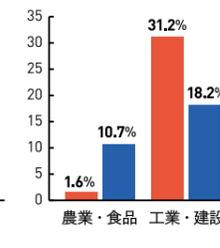
● 女性の比率



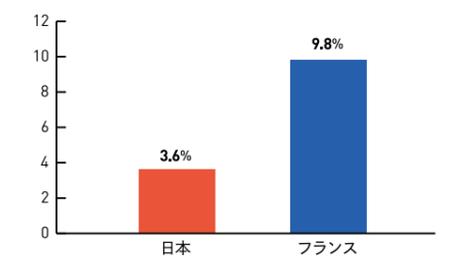
● 会社の規模



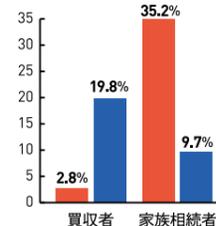
● 事業分野



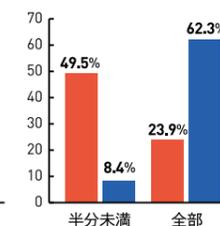
● 肥満 (BMI30以上) の割合



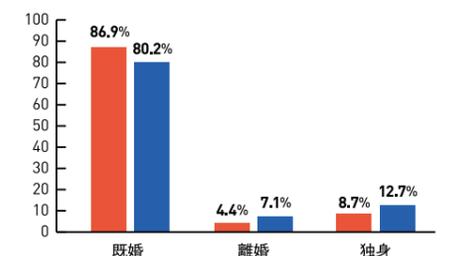
● 会社における身分



● 会社資本の保有



● 家族構成



興味深い属性について

今回の調査では、女性の比率、年齢、肥満度といった属性に特徴的な点が見られます。

日本の中小企業経営者の女性比率はフランスの約3分の1。以前から「日仏ともに女性経営者の割合が低い」と言われていましたが、今回の調査によって、日本は世界的に見てもかなり低いことが推察されます。

年齢については、日本はフランスに比べ、65歳以上の割合が極端に高いようです。中小企業庁によ

ると、起業した人の60歳以上の割合が、1979年以降男女ともに増加。また、2012年の起業家のうち、60歳以上の割合は、女性20.3%、男性35.0%です。定年退職後の男性が、セカンドキャリアとして起業しているケースが多いというレポートもあります。

OECD (経済協力開発機構) 加盟国の肥満度についての発表を見ると、日本は加盟国中で最も低いとされています。国際的には、日本の中小企業経営者は肥満度が低いようです。

Consideration